

令和6年度一般会計補正予算（第6号）の概要

1 目的

価格高騰重点支援給付金に係る事業など、早急に対応する必要がある事業に対する補正予算

2 補正予算（第6号）の予算額・歳入の概要

(1) 予算額 (単位：千円)

当初予算額	前回までの累計額	第6号補正予算額	補正後予算額
21,763,677	22,606,797	▲ 927,368	21,679,429

(2) 歳入(財源内訳) (単位：千円)

歳入款別	前回までの累計額	第6号補正予算額	補正後予算額
国庫支出金	3,404,530	138,906	3,543,436
県支出金	1,130,048	▲ 3,212	1,126,836
繰入金	1,488,829	▲ 58,662	1,430,167
市債	2,884,592	▲ 1,004,400	1,880,192
その他	13,698,798	—	13,698,798
計	22,606,797	▲ 927,368	21,679,429

3 補正予算（第6号）の歳出事業内容

- (1) 市民交流拠点整備事業【市長室】 事業費 ▲1,142,174 千円
〔国庫▲68,000 市債▲1,012,300 その他▲61,000 一財▲874〕

工事内容の追加や物価等の高騰により、継続費の期間延長及び総額を増加します。
それに伴う年割額の変更のため、工事請負費等を減額します。

- (2) 社会福祉総務費職員人件費【人事課】 事業費 815 千円
〔国庫815〕

下記「価格高騰重点支援給付金給付事業」に係る職員手当等を追加します。
また、繰越明許費を設定します。

- (3) 価格高騰重点支援給付金給付事業【福祉課】 事業費 213,991 千円
〔国庫213,991〕

物価高の影響を受ける低所得者世帯に対して給付金を支給するため、事務費及び交付金を追加します。
また、繰越明許費を設定します。

- (4) 市民交流拠点整備事業(道路整備)【市長室】 事業費 0 千円
〔国庫▲7,900 県費▲3,212 市債7,900 その他3,000 一財212〕

道路整備において、国庫補助金等が減額されたため、財源更正を行います。